

平成29年度 総合的な学習の時間年間計画 高知市立愛宕中学校

目指す生徒像:「社会で役立つ人間になろう!～夢や志の実現に向けて～」
 ○100年先も住みたい愛宕をイメージし、よりよく問題を解決しようとする生徒
 ○実生活とからめ、職業観や自己の将来に関する学習を通じて、自分の生き方を考える生徒
 ○地域の担い手として、自助・共助を意識し、防災の視点から地域の減災に取り組む生徒
 ○人との豊かなコミュニケーションをとることができる生徒

ねらい(1年): (1)追究分野について疑問や意見をもち、課題を明確にして追究を進めようとする(課題設定の能力)。
 (2)設定した課題を解決するために目的を明確にして情報を収集・選択することができる(問題解決能力-情報収集)。
 (3)収集した情報をわかりやすく比較したり分類したりしながら整理・分析することができる(問題解決能力-整理・分析)。
 (4)追究活動を行う上で得た情報をもとに、自分の考えを明確にし、相手や目的、意図に応じて表現することができる(問題解決能力-まとめ・表現)。
 (5)追究活動で得た情報をもとに、自分の考えを明確にし、相手や目的、意図に応じて、論理的に表現しようとする(主体的・創造的・協同的態度)。
 (6)各分野の追究を通して、自分の趣味・関心を広げ、自分にとって学ぶことの意味や価値を考慮することができる(自己の生き方)。

学年	テーマ	4月	5月	6月	7月	夏	9月	10月	11月	12月	冬	1月	2月	3月	春
1	我が家の防災	人とのつながりの大切さ、良さの再発見(8h) ・仲間の良さを見つけよう ・コミュニケーション能力を高めよう ・愛宕中学校の取り組みを知る ・新聞形式のまとめ方				個人研究 個人研究	現状を調べる、知る、体験する(20h) ・我が家の防災調べ ・高知県、愛宕学区の現状 ・地域の方とリサーチ活動、まとめ、発表 ・お礼状の書き方				個人研究	可能性を探る(10h) ・私たちにできる防災を考える ・地域参加型避難訓練に参加 ・起震車体験 ・振り返り、ポートフォリオについて			個人研究
	身近な職業	総合的な学習の時間の意義について考える、身に付けたい力について知る(4h) ・人工知能と身に付けたい力 ・中学校とは、目標設定 ・芸術に触れる ・マネーゲーム、SNS講習で人生設計					高等学校、上級学校、職業について調査、発見、共有(8h) ・高校進学に向けて何を取り組むか ・中退率、就職率など社会の現状を知る ・高等学校の分類、進路についての用語説明 ・職業調べ(図書資料より)					・身近な人に職業インタビュー ・職業について発表 ・働く意義について考える ・3年生から学ぶ進路学習			

ねらい(2年): (1)具体的な事象を比較したり、関連づけたりして、そこにある矛盾や隔たりを認識し、自ら課題設定することができる(課題設定の能力)。
 (2)課題追求を進めていくために、視点や立場を変えて情報を収集し、蓄積することができる(問題解決能力-情報収集)。
 (3)収集した情報から、課題を解決するための情報を選択し、課題と関連づけながら整理・分析することができる(問題解決能力-整理・分析)。
 (4)収集した情報をもとに、まとめたり、表現したりしながら、自己の考えや新たな課題を自覚することができる(問題解決能力-まとめ・表現)。
 (5)追求で得た情報をもとに、仲間と意見を交流し、他者の考えを受け入れながら、問題解決や探究活動を協同して行おうとすることができる(主体的・創造的・協同的態度)。
 (6)人や社会、自然との関わりにおいて、自らの生活や行動について考えることができる(自己の生き方)。

学年	テーマ	4月	5月	6月	7月	夏	9月	10月	11月	12月	冬	1月	2月	3月	春
2	地域防災を考える	学んだ知識を使って実践さらなる課題設定と深化(10h) ・心肺蘇生法の体験学習 ・探究していく自分のテーマを決定しよう ・アイデアソン ・高知県の防災と県外の建造物の防災比較予想				個人研究 個人研究	さらに調査、比較、発見、活用(26h) ・防災意識、防災設備の調査と比較 ・イノベーションの力を身に付けよう ・地域に向け発信				個人研究	深化させた内容を実践(4h) ・自分のテーマへの達成度振り返り ・地域や専門機関へ提案			個人研究
	様々な職業の役割	身に付けたい力について中間評価進路について課題意識を持つ(10h) ・身に付いた力について考え、今後に活かす ・目標設定 ・芸術に触れる ・高知の歴史と京都・大阪の歴史比較					地域に貢献、後輩育成(4h) ・高知の良さ、他県の良さから課題を振り返る ・1日入学で小学生に教える ・ワークショップ形式で発表					将来図の計画(16h) ・マナー教室 ・礼節、アポの取り方 ・職業適性について考える			

ねらい(3年): (1)日頃から解決すべきと感じていた問題を地域の人やその道の専門家、仲間との意見交流を通して、改めて見つめ直し、課題を設定することができる(課題設定の能力)。
 (2)課題に関して各教科で身に付けた知識や技能を発揮し、自分なりに納得できる答えを求めて情報収集できる(問題解決能力-情報収集)。
 (3)複数の情報を整理し、関連づけながら多面的、多角的に整理・分析することができる(問題解決能力-整理・分析)。
 (4)自己の問題意識や、考え方、意見を表現することで、自己の考え方を再構築することができる(問題解決能力-まとめ・表現)。
 (5)自らの行為について責任を持って意思決定し、課題の解決に向けて社会活動に参画しようとする(主体的・創造的・協同的態度)。
 (6)追究を進める中で自分自身を見つめ、自らの生き方について考え、将来に夢や希望を持つことができる(自己の生き方)。

学年	テーマ	4月	5月	6月	7月	夏	9月	10月	11月	12月	冬	1月	2月	3月	春
3	地震や災害復興					個人研究 個人研究	成果発表、引き継ぎ(4h) ・文化祭で成果発表				個人研究	地域に還元(4h) ・地域参加型避難訓練で誘導			進路に向けて再出発の準備
	自分の将来図	地域とのつながり、マナーや礼節について学び、体験を通して将来図の再構築(20h) ・打ち合わせの仕方 ・職場体験 ・地域に還元 ・高校説明会で将来図の深化					進路について具体的に知る、体験する(26h) ・高校体験入学を通して将来図の再構築 ・仲間の良さを見つけよう					将来図の実践(16h) ・表現力を高めよう ・身に付けた力を活用し、根拠を明確にして自分の考えを伝える			